

がんばれるのはゴールがあるから



中学生がギネス世界記録®に挑戦しました。ブレイブボードに乗って1周100メートルのコースをリレーします。1時間で70人以上リレーできれば記録達成です。

参加した中学生の多くが、ブレイブボードは初体験でした。大変な挑戦をどのように乗り越えたのでしょうか？



ブレイブボードの裏側には車輪が2個ついている

取材・撮影協力：厚木市立小鮎中学校、小鮎中学校 PTA、ビタミンファクトリー

どんな挑戦をしたのか



決められた場所で次の人にバトンを渡す

カーブの部分は、ボードから落ちないように慎重に進む



認定員が、ルール通りに挑戦が行われているかを確認



記録確認のためにサインをする



バトンを渡した後、記録確認のためにサインをする

本番前の練習から記録達成まで



本番前の練習の様子



いよいよ挑戦開始



選手以外の中学生は選手の応援



保護者も参加していた



認定員から、認定書を受けとった



記録発表、見事にギネス世界記録を達成!

なぜ、がんばることができたの？

挑戦した中学生の感想

ギネス世界記録を達成するという目標があったからだと思います。また、自分一人ではなくて、一緒にがんばる仲間がいたのも大きかったと思います。

友だちはうまく乗れるのに、自分はうまく乗れない悔しさから、がんばって練習しました。

一人ひとりが「ちゃんと乗らない」という責任感があったから、がんばれたと思います。また本番は、多くの人に応援で力を出せた気がします。

練習の時にうまく乗れなかったのに、励ましてくれたり、応援してくれたりしました。すごく乗りやすかったし、がんばろうという気持ちになりました。



挑戦が行われた1時間、休むことなく応援が行われていた

自分でゴールを設定してみよう!

みんなががんばれた大きな理由は、「記録達成」のために、「100メートル先のゴールを目指す」という目標があったからです。

ゴールがあるからがんばれる。その結果、自分の力を最大限に発揮できるのです。自分の成長のために、自分でもゴールを設定してみましょう!



選手全員で記念撮影